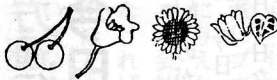


波紋

1994 5 第107号

第四回改善発表会



5月14日(土)13:00より、第四回改善発表会が開催されます。改善サークル(8チーム)が発足されてから2年が過ぎました。この2年間で数多くの改善がなされ、その成果も至る所で見られるようになりました。

第一回の改善発表会から回を重ねるに従って、発表時間内にうまくまとめることができ発表会用の資料にも多くの工夫が見られ、内容も高度なものになってきました。

これからも、各サークルの改善と成果を期待し、改善発表会の回数に比例して、モーリングループが大きくなるよう願っています。

村田 恒夫

今回の改善テーマ



さくらんぼ	(産 業)
ポ ピ ー	(要工場製造部)
ひまわり	(商品管理部)
シクラメン	(丹後工場製造部)
レ モ ン	(経理・総務部)
とうもろこし	(営業一部)
ポ テ ト	(営業二部)
キャロット	(営業三部)

- 〓別寸指示書の統一と簡素化、
- 〓報連相クッキング、
- 〓配送効率アップ、
- 〓不良(ミス)000 PARTⅡ、
- 〓業務管理の見直し、
- 〓5Sの継続・営業事務の効率アップ、
- 〓製品在庫管理方法の見直し、
- 〓VAC革命Ⅱ、

発表者

高橋
坪井・谷澤
大橋・成瀬
西田
村田
大木
金子
加藤(美)

「バームクーヘン(ガムテープ)」

政治も経済も混沌としている最近です。会社も新製品の販売と新規得意先開拓で、皆さん頑張ってくれています。

仕入先様も新しい会社の方が当方へ売り込みに来社されますので、毎週新商品が持ち込まれ従来のお客様と異なる業界へ売り込まなければなりません。その分、営業マンも大変です。少し前までは病院関係を回っていて、今は、食品関連会社、パチンコ屋さんなど……色々な業界にビニールだけでなく、包装資材も売っています。特に先月は、ガムテープを中心に販売しました。営業マンだけでなく、事務所の中の人、経理・総務も工場の人も全員が協力してテープを売っています。「波紋」を読んで頂いている家族の皆さんにも色々とお力を頂き感謝申し上げます。何事も経験、体験が大切だと言います。担当部署が違う事を経験するのは、きっとこの先役立つと思いい、強行している。営業部所属以外の人が一甲売った、二甲売れたヨと結構楽しんでセールスしています。

10日間のゴールデンウィークで身も心もリフレッシュして、5月よりまたガンパロー!! (レポート楽しみにしてます)

森 信之

トシ君の一方通行

「昨日・今日・明日」

『今・ここ・私』というのが森松マン精神の代表的な言葉。『昨日・今日・明日』は勝手に作った。例えば、4月1日ならば明日は2日。そして、昨日は3月31日である。当たり前の話。4月2日になったら1日は昨日になって明日は3日である。これも当たり前前の話。でも、日付は変わっても『昨日・今日・明日』は変わらない。

自宅に戻り、たった5分でもいいから反省をしてみる。振り返ってみる。そして、明日の予定をたった5分でもいいからチェックしてみる。いよいよ明日になった。つまり、今日たった5分でもいいから昨日のことを反省してみる。そして、今日のチェックをもう一度してみる。車に乗って、今度は明日のことを頭に入れた行動を今日どうするか考える。そして、明日がきたら今日は昨日になる。たった5分でもいい。今日はすぐ昨日になり、明日はすぐ今日になる。……………何だか訳が分からなくなった……………。



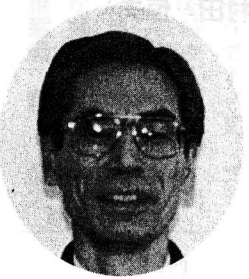
木村英利

森松クインテット

「ピンチはチャンス」

今年の一月、要工場テント倉庫の土地を三月に返却することになった時のことですが、当初はまずテント倉庫に替わる場所の確保、デスクマットのシーズン最盛期になること、返却までの期間が短いことから正直言っても無理だと思いました。しかし、決定したことですからやるしかありません。連日、関係者全員で話し合っただアアイデアを出してもらい、機械の配置・製品の置場所等を決め、引越しのスケジュールにそって期限までに無事完了することができました。

今では機械の集約による効率アップ、受注生産方式による在庫の圧縮、不要品の処分による死スペースの有効利用等ができ、まさに「ピンチはチャンス」であったと思います。当初無理だと思ったことを反省するとともに、今後はこのことを教訓にピンチになったらチャンスだと考え、常にプラス志向でいきます。



稲葉友昭

喜怒哀楽

「ありがとう、おばちゃん」

先日、大変、親切な「おばちゃん」に出会いました。それは、私が新規で、ある会社を訪問しようとした時、道に迷い通りの酒屋さんで、その場所を聞いていた時の事です。その店で忙しそうにレジを叩いていた「おばちゃん」がその人なんですが……………。

「何か用?」あつ、すみません。この辺に〇〇会社って知りませんか?「おばちゃんは、客を待たせ、奥から町の地図を取り出し、じっくりと捜してくれました。私は、大体の場所を理解したので一礼をし、店を出ようとしたところ、おばちゃんが「ちよつと待つて。」と、今度は、別の紙にその場所を詳しく書いて教えてくれました。(方向オンチの私には非常に有難いことです。)

「この辺は田舎だからねえ、道に迷うと大変だよ」と。私は、ついつい嬉しくなり、店のパンにジュースにタバコ。ついでにガムまで買ってしまいました。(話しは、これだけです。普段、道を聞いてもなかなかここまで丁寧に教えてくれませんよ、本当に。)

車中、私は、先程の事をふと思ひ、些細な事かもしれないが、逆の立場を考えると、他人に、忙しい時に、なかなかそこまで出来ないなあ……………と、色々思いました。

えつ、それで目的の会社にはキチンと行けたか? 勿論。その出来事の後だったから気分も良く、その会社とは前向きな商談になりましたよ。嬉しかったな。あの時の「おばちゃん」本当に有難う。



安井浩二

特別寄稿

「人材派遣会社の社長へ」



三京アムコ株式会社

野方 昇

(肉団子)

転職を考えておられる方いませんか。実はあなたの会社の社長に内緒ですがいい会社有りますよ。その名は、三……こてな事を言うつもりで題ではありません。

よくよく考えてみますと我々サラリーマンは、実はみんな一匹狼の人材派遣会社の社長だ。販売商品は、自分の労働力。お客様は、我々の勤める会社だ。一年間一生懸命働いて、さて、いくらでその労働力を客先である会社を買ってもらうか。その金額が年収である。販売価格を上げてもらうには、沢山の経験を積み、勉強もし、立派にプロと認められ、より多くの利益を会社に与えねばならないし、微弱な体でしょっちゅう会社を休んでいてはいかんので体も鍛えなければならぬ。沢山儲けるには、やる事が山ほどあります。こうして作り上げられたよい商品になるべく高く売りたい。しかし、赤字になる様な価格でしか買ってもらえなければ、その時は、販売中止。

つまり、これが転職ですわ。

早いところ仕事を切り上げて、今晚こそあの台で勝負をするぞとか、どっかの会社の社員みたくに「出勤した同じ日に帰りたい」とか言っているのは、いつまでたつても不良品を客先に売る事になる。

人材派遣会社の社長さんたち、よい商品を売って客先に又、社会に喜ばれるようもつと商品に磨きをかけ、多くの利益を稼ぎましょう。

日頃、読ませて頂くばかりで申し訳なく思っておりますが、今回投稿の機会が与えられ心から感謝しております。有り難うございました。

ひひひ

だれうらむ
ことはない
身から出た
さびだなあ
みつを

『相田みつを作品集』より

暮らしのエッセイ

「本の活字の大きさ」

最近、読む本の活字の大きさが従来の本よりも大きくなってきた。20代・30代の頃は、割合活字の大きさが小さくて、細かい字でも平気で読んでいたのを思い出します。活字の大きさが小さくて細かい本は、情報量が多く楽しく読めた。それが今や苦しいのである。

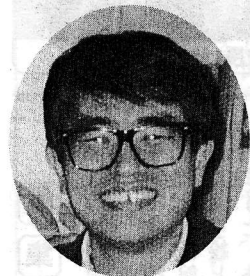
10代の頃、活字の大きい本は幼稚な本だと思ひ、早く活字の小さくて細かい本を読みたいと願っていました。ミルクではなく、ステーキのようにボリュームのある本を読むのが夢でした。そして20代前半では、結構活字の小さく細かい字の本を乱読、積ん読、斜め読みなどで読むことができました。

しかし、現在、活字の大きさが大きくなって内容の点では差がないということにやっと気付くことができました。

本の活字の大きさが大きい方が読みやすい今、自分のレベルにあった本を読んでいきたいと思います。

栗脇

一



平成
6年
5月の社内行事

30日(月)	28日(土)	27日(金)	25日(水)	24日(火)	23日(月)	21日(土)	20日(金)	18日(水)	16日(月)	14日(土)	13日(金)	11日(水)	10日(火)	9日(月)	8日(日)	2日(月)	5日(木)	8日(日)	8日(日)
新規開拓部隊会議 18時	社員研修会 午後より	IK会議 18時	経営会議 15時10分	中神妙子さん誕生日	新規開拓部隊会議 18時	生産会議 17時15分	IK会議 18時	誕生会 12時	新規開拓部隊会議 18時	改善発表会 午後より	IK会議 18時	松井えり子さん誕生日	若手サークル会 18時	編集会議 17時50分	休暇	大和田夕美さん誕生日	長沢三二五さん誕生日	西垣主任結婚式	ゴールデン・ウィーク

ニコちゃん投書箱

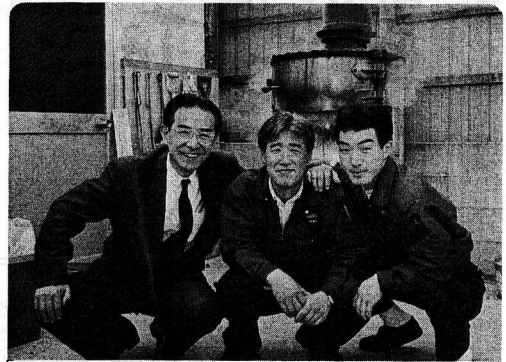
今月のニコちゃんは、
田井村俊秋さん、松井宣和さん
に決定しました。

『きれいな玄関と床の間だけじゃ生活できねんだよなあ
水道管に下水、大事なものは
見えないところにあるんだなあ...』

トイレの日めくりを書いてあった言葉です。会社では、毎日たくさん紙が出ます。最終的に誰が整理し、片付けてくれているのでしょうか。

各フロアに責任者、1Fは鳥羽君栗脇君、2Fは西田君、3Fは村田君が居ます。そして、最終責任者として、田井村次長と松井君が焼却炉で燃やしてくれ、又、月に2、3回トラックで捨てに行ってくれます。服は汚れるし、髪の毛に灰は付くし、この作業は大変です。二人に聞きますと、一番大変な事は、炉の灰を処理する時だそうです。又、ゴミの中に缶やビンが時々入っていて困るそうです。皆さん、焼却する立場になってゴミの分別をお願いします。田井村次長、松井君、本当にありがとうございます。

推薦者 森 信之

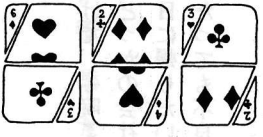


左より 森社長、田井村次長、松井さん

クイズコーナー

トランプ修復ゲーム

図は、バラバラに切られたトランプを、形だけ元のようにならべたものだ。
ところで、この中にうまくならべかえると、形、模様ともに正しい姿になるものがあるが、それはどれだろうか。



それが1枚か2枚かは不明だ。
5月末日締切りですので、ごん御応募して下さい。お待ちしております。

編集後記

『張り絵』と聞いて何を思い出しませんか？
昨年の夏、私は長野県茅野市にある「放浪美術館」へ行ってきました。これと張り絵と何の関係があるのかと言いますと、あの裸の大将で有名な「山下清」の美術館なのです。
ほとんど花や虫、そして花火の張り絵が大半で、その中でも諏訪湖の花火が多く有り、その美術館の帰り道に、その諏訪湖の花火が偶然あがっていたのでとても感激しました。
「山下清」は、ちょうど私の生まれた年、昭和四六年に亡くなっています。この事を知った時、私は何か不思議な気持ちになりました。
また今年も諏訪湖の花火がある頃、ぜひ放浪美術館へ行きたいな！と思っています。



近藤 珠美

編集発行者
森松株式会社

発行責任者
高橋 武夫

平成6年5月1日
第107号